



10月1日 合併記念式典

所 花川北コミセン

式典当日は、町内会・各関係団体などの市民の皆さんや市議会議員など約600人が出席しました。

また、町村信孝外務大臣と高橋はるみ知事からも、それぞれお祝いのメッセージをいただきました。

式典のオープニングでは、山口たか子さんがソーラン節を独唱、日本海やサケ漁の映像等とともに迫力のある歌声で人々を魅了すると、続いて小中学生と高校生が合唱やパフォーマンスを披露。最後は、出演者全員の大合唱。歌声が会場内いっぱいに響き渡りました。



▲(左から)牧野厚田村長、田岡石狩市長、木村浜益村長



▲山口たか子さんのソーラン節独唱



▲出演者全員による合唱



▲浜益高校の生徒によるパフォーマンス



▲高橋はるみ知事



▲町村信孝外務大臣



厚田・浜益のお祭り!

●9月25日 浜益ふるさと祭り

所 川下海浜公園



快晴の空の下、7,000人に及ぶ人々が来場し、秋サケ即売コーナーや浜益自慢の地場産品販売テントにつめかけました。

また、陸上自衛隊の演奏や幌豊漁太鼓などの郷土芸能、清涼飲料水の早飲みコンテストなどのイベントも用意され、訪れた人々を楽しませていました。各販売店もほぼ完売、最後は毎年恒例の当り券付き「もちまき大会」が行われ、今年も大盛況のうちに終了となりました。

●9月23日 厚田ふるさとあきあじ祭り

所 望来コミセン
みなくる多目的広場



当日は午後から天候が回復し、晴れわたる秋空の下、市内や近郊から大勢の人々が訪れました。会場では、「心叫太鼓」「望来獅子舞」「厚田音頭」

などの郷土芸能が披露され、「あきあじの重さ当て」「じゃんけん大会」などの各種アトラクションには多くの人が参加しました。また、取れたての農水産物を販売するコーナーにも人の列ができ、厚田の秋の味覚も堪能する1日となりました。

写真で振り返る

10月1・2日
新石狩市誕生記念産業まつり
ステップアップいしかり
 市役所横特設会場

地元企業の紹介や郷土芸能の披露、特産品が販売されたほか、未来のいしかりを題材に作文で最優秀賞を受賞した佐々木伽菜さんが、「夢と希望にあふれる石狩市をつくっていききたい」と素直なメッセージを読み上げました。

また、新名物「いしかり丼」を決める試食コンテストやクイズ、ビンゴ大会にも大勢の市民の皆さんが参加して、ともに楽しいひとときを過ごしました。



▲沖上げ音頭



▲皆で踊った「サケサンバ」



▲石狩太鼓



▲望来獅子舞



▲作文を披露した佐々木伽菜さん



◀クイズ大会



▲「いしかり丼」試食コンテスト

地元の名物が並んだ出店▼

